

3類型	鈇工業品	通巻番号	4-22-017
地域資源名	高岡漆器	認定日	平成23年2月2日
地域	高岡市	所管省庁	経済産業省

事業名:異素材(ガラス)と漆・螺鈿の組合せによるテーブルウェア商品の開発

会社名:天野漆器株式会社

所在地:富山県高岡市波岡245

連絡先:TEL:0766-23-2151
FAX:0766-25-6150

H P: <http://www.amanoshikki.com/>

事業概要(新たな活用の視点)

- ・高岡漆器の技術による特殊な表面処理を施し、ガラス素材の底面に螺鈿と漆を加飾した、高級感溢れるワイングラス、酒器、プレート等のテーブルウェア商品を地域で初めて開発。
- ・螺鈿と漆を底面に加飾することにより、ガラスを通して浮かび上がる螺鈿と漆の色彩を表現し、ガラスの透明感や清涼感、漆の温もり、螺鈿の装飾性等それぞれの素材の良さを最大限に生かしている。また、漆の表面に滑り止め加工を施し、テーブルウェアとしての機能性も付加している。
- ・消費者ニーズに合わせて商品ラインナップの拡充を図るとともに、従来の漆器よりも広範なシーンで使用できることから、広く商品PRを行い新たな需要開拓を図る。



【螺鈿技法に用いる貝殻】



【酒器の一例】



【ワイングラス底部】



【液体を入れた状態】

売れる商品づくり(競争力、市場性、販路)

◆競争力

- ・他のガラスと漆等を組合せた商品では、表面の加飾を重視して器の中が見えない物が多い。本商品は、ガラスをはじめそれぞれの素材の良さを最大限に生かしており、装飾性に優れ機能性も付加している。

◆市場性

- ・陶磁器と漆器の市場が大きく減少しているのに対して、卓上用ガラス器具の市場の減少は緩やかであり、中でも高級ガラス製器の市場規模は約130億円で増加傾向にある。

◆販路

- ・既存販路である百貨店での販売に加え、展示会出展等を通じて、雑貨店や業務用販路を開拓していく。また、地酒メーカーや食品業者などとも連携して商品PRを行っていく。

地域における関係事業者等との連携

- ・伝統工芸高岡漆器協同組合の理事長を歴任する等、地域の事業者と連携し、地場産業の発展に貢献している。